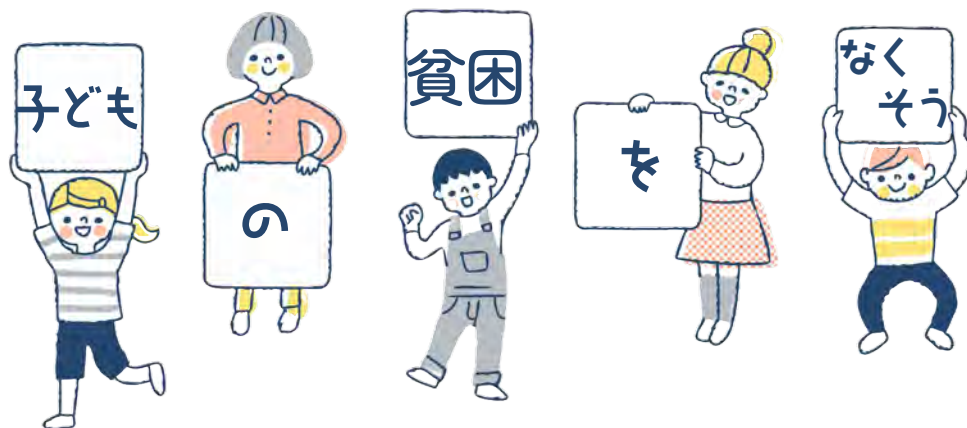


子どもの貧困対策 関西フォーラム



2024年7月16日 火

参加無料

オンライン同時中継

14:00 ~ 18:00

会場

滋賀県庁新館 7階大会議室

JR 大津駅徒歩5分 大津市京町 4-1-1

対談

「子どもの貧困解消へ
自治体で取り組むべきことは」

三日月 大造

滋賀県知事

関西広域連合 広域連合長、
全国知事会 子ども・子育て
政策推進本部 本部長

×

末富 芳

日本大学教授

こども家庭審議会
こどもの貧困対策
ひとり親家庭支援部会 構成員

あすのば給付金6千人調査 関西地区の結果発表

関西地区の子ども・若者の声から／関西地区集計の発表

パネルディスカッション

「絶望の連鎖を断ち切るために」

[パネラー]

佐野洋子 兵庫県明石市副市長

川辺康子 NPO 法人西成チャイルド・ケア・
センター代表理事

竹田明子 公益財団法人京都市ユースサービス
協会 ケア事業担当統括

[コーディネーター]

幸重忠孝 NPO 法人こどもソーシャルワーク
センター理事長

分科会 (会場参加のみ)

[コーディネーター]

上村康弘 NPO 法人おてらおやつくらぶ職員

主催

公益財団法人 あすのば

共催

滋賀県

後援

こども家庭庁、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

協力

社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、NPO 法人こどもソーシャルワークセンター

助成

公益財団法人キリン福祉財団



裏面の申込用紙での
FAX か Web サイトや
QR コードからも
申し込みできます。



〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-6 河村ビル 6F

電話：03-6277-8199 FAX：03-6277-8519 メール：info@usnova.org

**FAX**

送り状不要

FAX 03-6277-8519

ウェブサイトからお申し込みいただけます⇒

WEB www.usnova.org

子どもの貧困対策 関西フォーラム 参加申込書

日時 2024年7月16日(火)14時～18時**会場** 滋賀県庁新館7階 大会議室

大津市京町4-1-1 JR大津駅徒歩5分

オンライン(Zoom)参加も受付中

(前日までにZoomのID・パスコードなどメールいたします)

**参加費** 無料☐ 会場参加 / ☐ オンライン参加ふりがな
お名前**ご所属・お肩書****お住まいの都道府県・市町村****電話****FAX****E-mail**

【関西フォーラム開催にあたって】

2023年5月に「子どもの貧困対策 全国47都道府県キャラバン」が完遂。のべ4,333人の方々にご参加いただきました。国は、子どもの貧困対策を含んだこども大綱を閣議決定しました。今後は、都道府県・基礎自治体でのこども支援計画の改定・策定などがすすめられます。



こうした大切な時期に、全国キャラバンでの地方自治体・支援団体とのつながりをさらに発展させ、各地での先駆的な取り組みのヨコ展開や実効性の高い自治体のこども支援計画の策定につなげるために各地でフォーラムを開催します。2024年2月には、九州沖縄地区で実施し、127人(オンライン参加含む)が参加しました。

【公益財団法人あすのばについて】

子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた2015年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのば」は設立し、9年となりました。あすのばの事業は、①調査・研究とそのデータなどに基いた政策提言、②全国の支援団体への中間支援、③物心両面での子どもたちへの直接支援の3つの柱です。これまでに、高等教育無償化・子どもの貧困対策法改正・大綱改定・コロナ禍での低所得子育て給付金などの政策提言が実現。「入学・新生活応援給付金」の支給(2万2429人に8億7816万円給付)などの事業をすすめてきました。



また、もう一つの大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもたちの声も大切にする運営に務めています。全国各地の子ども・若者委員が中心となり、子ども・若者の声を直接、政治や行政に伝え、さまざまな政策の実現につなげています。